

常任委員長報告の要旨

7月3日の本会議で行われた各常任委員長報告の要旨です。



●財務部長総括説明

主に市民税の税収増による令和7年度の一般会計の黒字は、液化化対策、市民の福祉、暮らしの増進に活用することを求める。
中東情勢によるナフサ不足、資材不足に係る業者支援は、融資支援とともに中小企業・農業者に対する仕入価格上昇分補助など、市単独でも直接支援を行うことを求める。

●ソフトウェアライセンス更新経費

巨大IT企業、プラットフォームによるライセンス料の大幅引き上げについて、関係政令市、自治体と協力して対策を講ずることを望む。

●南消防署大規模改修事業

制度変更に伴う柔軟な対応を評価する。
工程管理を徹底するとともに、防災機能に影響のないよう着実な事業執行を望む。

◆事業説明

南消防署大規模改修事業

変圧器の規格変更に伴い、納品に期間を要することから、工期の延長を行うとともに必要となる予算を増額するもの。

●財産の取得に係る一般競争入札

電子入札の導入により入札の透明性と公平性が一層担保されることを望む。



●教育ネットワーク更新事業

強固なセキュリティの運用を徹底し、個人情報流出しないよう、十分に注意することを求める。

●スクールバス購入・運行委託費

契約に当たっては、教育活動に支障が出ないよう、余裕を持った計画、実施を要望する。

●経営支援特別融資(中東情勢影響アシスト枠)

実際の応募状況などを見据えた上で、しっかりと対応することを望む。

◆事業説明

経営支援特別融資(中東情勢影響アシスト枠)

資金繰りが悪化している、または今後悪化する恐れのある事業者を支援するため、経営支援特別融資に「中東情勢影響アシスト枠」を追加し、利用する事業者の保証料を補助するとともに、今後の需要増に備え、金融機関の貸付原資となる預託金を増額するもの。

●園芸経営継続緊急支援事業

個人、法人、農業団体、認定農業者、それ以外の農業者を区別することなく、全ての農業者への支援を求める。

◆事業説明

園芸経営継続緊急支援事業

燃油、生産資材の価格高騰に対応するため、生産費に占める燃料費の割合が大きい園芸農業者の負担の軽減に必要な資機材などの導入を緊急的に支援するもの。

●経営支援特別融資(中東情勢影響アシスト枠)および園芸経営継続緊急支援事業

今般の中東情勢を受けて厳しい状況にある本市の中小企業、農業者への確な支援、効果を生むよう取り組むことを求める。



●新潟市児童館条例の一部改正

地域住民とこどもたちの要望と運動で実現した児童館の開設を評価する。
利用当事者や保護者の意見を聞いて、こどもの成長に寄り添った施設運営となることを望む。

●損害賠償の額の決定(市民病院の医療事故)

業務多忙や効率優先、安全確認を欠くことがあったことが危惧されるため、本来仕様を守る教育の強化と機器の不具合があった場合は、安全第一に対策を講じることを望む。
ミスを個人の責任だけにせず、組織全体で再発防止に取り組む文化を育てることが重要なため、看護師の適正配置と長時間労働の改善、シミュレーション教育と医療安全に関する継続的な取り組み、責任追及ではなく再発防止を重視する組織文化の定着などを組み合わせることで、個人の注意力だけに依存しない、安全性の高い医療提供体制の構築に期待する。

●和解について(指定管理料の返還を求める訴訟)

長年にわたり誤りに気付かないまま過払いを続けてきたという事実を重く受け止めるべき。
なぜ誤りが生じ、長期間は正されなかったのか原因を徹底的に検証し、二度とこのような事態を招くことのないよう、再発防止に全力を挙げて取り組むことを求める。
法律の知識や行政の知恵を誤用し、責任の大半を弱い者に押し付けようとした姿勢、行為こそただされるべき。
市が責任を取り、消費税の取り扱いを10年にわたって誤用した者、無理な裁判を導くのに関係した者への適切な処分は然るべきであると考える。

●低所得の子育て世帯に対する物価高騰対策給付金

直営のプッシュ型支給でスピード感を持って支給することを評価する。



●新潟市景観条例の一部改正

歴史的建造物が多く残る古町花街の町並みの保全、活用が、さらに進むことを期待する。
支援制度、補助事業の充実についても改めて検討することを望む。
古町地域全体の活性化、本市の中心部の地域デザインなどとともに、住民、市民や識者も巻き込んだ幅広い検討や議論を期待する。
関連して、今回示された区域の中の私道の行政からの支援についても検討することを求める。



●新潟市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正

地区の開発、整備に当たっては、周辺の田園や自然環境との調和を図りながら進められるよう、市として適切な関与を求める。

●信越本線越後石山駅周辺整備事業に係る施行協定締結

地域住民への情報周知や、必要に応じて意見聴取なども重ねながら、取り組みを進めることを求める。
バリアフリー化については、完成後も含め、障がい当事者から、実際に使用した上での意見なども聴取することを期待する。

常任委員会行政視察

各常任委員会の行政視察についてお知らせします。報告書は市議会ホームページに掲載する予定です。



●総務常任委員会

期 日 7月21日～7月23日
視察先・調査事項
《札幌市》
・主権者教育の充実による政治参加意識の向上と投票率向上への取り組み
・人口減少時代における広域連携と持続可能な都市経営
《ICTパーク(旭川市)》
・デジタル人材育成と地域産業の活性化
《旭川市》
・行政DXによる市民サービス向上と業務改革
《株式会社ノーザンクロス(札幌市)》
・官民連携による地域課題解決とまちづくり

●文教経済常任委員会

期 日 7月28日～7月30日
視察先・調査事項
《京都鉄道博物館(京都市)》
・日本最大級京都鉄道博物館の魅力
《京都市立洛友中学校(京都市)》
・京都市の教育における学びの多様化学校、夜間中学との併設
《京都市》
・自治体主導によるコンテンツ産業振興の政策

●市民厚生常任委員会

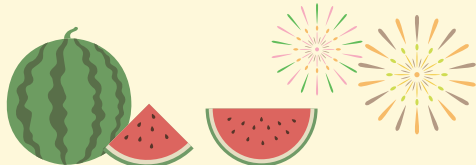
期 日 7月28日～7月30日
視察先・調査事項
《地方独立行政法人 福岡市立病院機構 福岡市民病院(福岡市)》
・地方独立行政法人による自治体病院経営と高度急性期・救急医療体制
《社会福祉法人 JOY明日への息吹(福岡市)》
・社会福祉活動を通じた健常者と障がい者の共生

《株式会社 寺子屋ネット福岡(福岡市)》

・一人一人が安心して学び育つことのできる多様な居場所や学びの場の充実(スクールの理念や実践、学校と行政の連携の在り方)
《糸島市》
・人口減少対策及び地域活性化施策

●環境建設常任委員会

期 日 7月14日～7月16日
視察先・調査事項
《名古屋市》
・地下街の老朽化と公共空間
《サカエチカマチ株式会社(名古屋市)》
・地下街の老朽化
《東京都葛飾区》
・液化化対策と個人住宅支援の在り方
・断熱化推進と学校施設の環境改善
《さいたま市》
・ペロブスカイト太陽電池実証事業



●目の不自由な方を対象に市議会だより点字版・音声版(デジ版、一般用CD版)を申し込みにより郵送しています。
希望される方は議会事務局調査法制課へ ☎025-226-3385(直通)